

Form 5

平成23 年5 月27 日

## サイエンス・ダイアログ事業 実施報告書

1. 参加機関(学校名)・担当者: 福井県立藤島高等学校 酒井 治

2. 参加研究者: Dr. Adeline Wall 博士

3. 実施日時: 平成 23 年 5 月23 日 (月) 16 :30 ~ 17 : 45

4. 参加生徒: 1 年生 13 人、 2 年生 1 人、 3 年生 0 人 (合計 14人)  
備考: 全校生徒希望者

5. 講演題目: (英文) Testate amoeba communities in lakes: Water-sediment interface

(和文) 琵琶湖底泥における有殻アメーバと関連微生物の生態

6. 講演概要:

博士の出身地であるフランスについてご説明いただいた後、博士が現在研究している琵琶湖底泥の微生物(有殻アメーバ等)をどのようにして採取するのか、その採取方法、そしてそれらの微生物の生物学的特徴を講義していただいた。最後に、博士がこの研究から何を見いだそうとしているのかということについて、ご説明いただいた。

7. 使用言語: 英語

8. 講演形式:

(1) 講演時間 60 分 質疑応答時間15分

(2) 講演方法 (例: プロジェクター使用による講演、プレ実験など)

プロジェクター使用による講演

(3) 通訳 (例: 受入研究者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)

なし

協力者 職・氏名

中野 伸一 教授

(4) 事前学習時使用教材: 特になし

9. 支給経費:  交通費  宿泊費  謝金

10. その他特筆すべき事項: 特になし